

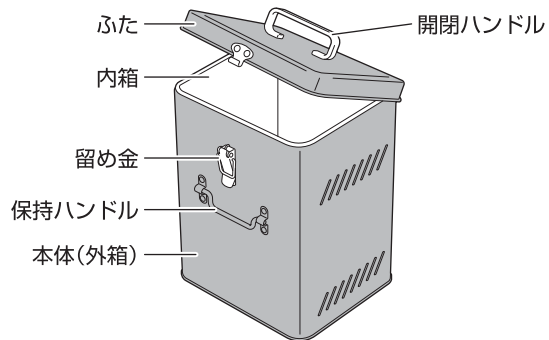


LOGOS お手軽火消し箱 No.81063130

この度は、本商品をお買い上げいただき誠にありがとうございます。
ご使用前に、この説明書をよく読んでください。
また、事故やけが、器具の破損などを防ぎ、安全に正しくご使用いただくために、
注意事項は必ずお守りください。
この取扱説明書は、大切に保管してください。

取扱説明書

各部の名称



※本製品は炭や薪を消火するための道具です。
本体の中で故意に炭を燃やし続けたり、たき火をしたりしないでください。

使用上の注意

●事故やけが、器具の損傷を防ぐため、次の事項を必ず守ってください。

火災のおそれあり

- 屋外で使用する。
- 焦げてもよい地面に設置する。(底面が非常に高温になるため)
また、燃えやすい物の周りで使用しない。
- 子どもには使用させない。
- 本体に炭や薪を入れ、熱を冷ましている間は、絶対に目を離さない。
- 持ち運びは、完全に熱が冷めたことを確認してから行う。また、留め金を確実にかける。
(灰や燃え残りがこぼれ、火災のおそれ)



警告

やけど、けがのおそれあり

- 使用時は、必ず革手袋を着用する。(使用中は全体が高温になり、やけどのおそれ)
- 炭や薪を入れた後は、本体を移動させない。また、素手では絶対に触らない。
- 炭や薪を入れたところに、顔などを近づけない。(炭がはぜたり火の粉などが飛ぶおそれ)
- 炭や薪を入れすぎない。内箱の上端から約5cmの深さまでは空けておく。
(入れすぎるとふたが過熱され、変形して開かなくなるおそれ)

けが、破損のおそれあり

- 水を入れて消火しない。
(急激な温度変化による破損のおそれ、また高温の水蒸気が発生し、やけどのおそれ)
- 使用中、本体が熱いうちにふたを開けない。
※熱によるゆがみでうまく開かないことがあります。
また、開けにくくなっている状態で無理に開けないでください。(やけどのおそれ)
- 使用中は、トングなどの鋭利な物を本体表面に当てない。(塗装が剥がれることがあります)
- 本体のねじ部分に、なるべく灰がかからないようにする。(破損のおそれ)



注意

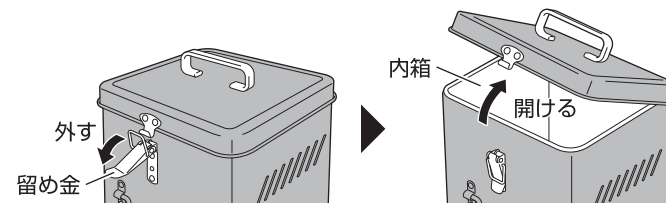
使いかた

1 焦げてもよい地面に設置する

- ※底面が非常に高温になるため、必ず、熱の影響を受けにくい地面に設置してください。
- ※炭を入れた後、冷めるまで本体は動かさせません。
- しばらく放置できる場所を選んで設置してください。

2 留め金を外し、 ふたを開ける

- 内箱がセットされていることを確認する。



3 炭を本体に入れる

- 一度に流し込まず、トングで1つずつ掴み、ゆっくりと入れる。
- 炭や薪を入れすぎない。内箱の上端から約5cmの深さまでは空けておく。
(入れすぎるとふたが過熱され、変形して開かなくなるおそれ)



注意

- 炭を入れた直後から、本体に素手で触らない。(急激に高温になり、やけどのおそれ)
- 水を入れて消火しない。
(急激な温度変化による破損のおそれ、また高温の水蒸気が発生し、やけどのおそれ)
- 必ず内箱をセットして使用する。
- 本体内で炭や薪の火力を強めない。(変形、破損のおそれ)

4 ふたを閉めて、完全に熱が冷めるまで放置する(留め金はかけない)

- 炭が熱い状態で留め金をかけない。(変形し、外れなくなるおそれ)
- 熱いうちにふたを開けない。(熱によるゆがみでうまく開かないことがあります)



注意

- 熱を冷ましている間は、絶対に目を離さない。
また、子どもやペットを近づけない。(やけどのおそれ)

5 留め金をかける

- 必ず、全体が冷めたことを確認してから行う。
- 持ち運ぶときは、必ず留め金がかかっていることを確認する。
※残った炭は再使用できません。
※灰は、地方自治体の取り決めに沿って処理してください。



Designed by

LOGOS CORPORATION

発売元:
株式会社 ログスコーポレーション

〒559-0025 大阪市住之江区平林南2-11-13
お客様専用回線 ☎0120-654-219 (受付時間: 平日10時~17時迄)

■ホームページ / www.logos.ne.jp
■全国キャンプ場の空き情報 / www.campjo.com

- 本製品は、熱により変形や変色、表面の剥がれなどが発生します。ご了承ください。
- 廃棄は、お住まいの地域のごみ分別方法にしたがってください。
- 製品の仕様は予告なく変更する場合があります。

2026/01 HT